

出前講座報告書

開催日	2025年7月17日（木）
学校・学部・学科名	北海学園大学 工学部 社会環境工学科
担当教員名	小幡卓司教授
受講生（学年、人数）	1 年生 39 名
講師（所属会社・氏名）	日本車輛製造株式会社 輸機・インフラ本部 高橋 陸弥

（開催状況）



写真1: 講義状況



写真2: 講義状況



写真3: パズル争奪ジャンケン

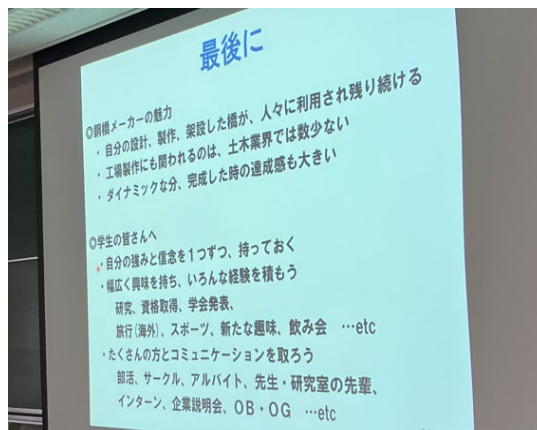


写真4: 講師からのメッセージ

（備考）

例年開催している「CE基礎セミナー」の一コマとして、今年度も橋建協のお時間を頂きました。札幌としては暑い気温34℃にも関わらず、皆さん元気良く挨拶を交わしながら入室。講義は【鋼橋へのアプローチ】と題し①橋の役割 ②橋の特徴・形式 ③橋の構成部材 ④事業の流れ ⑤補修補強工事 ⑥DXの推進 ⑦大規模プロジェクト ⑧私の業務経験 の8つの構成。実工事の動画や写真、講師自らの実体験を織り交ぜ、また北海道の皆さんに馴染みがある橋梁や地名、スケール感をもって説明。最後には生徒の皆さんへ、学生生活を有意義に修了して頂くようメッセージを添えて講義を締めくくりました。

クイズは各コンテンツの合間に計6題出題。講義の最後に正解数を自己申告で挙手。全問正解者はいなかったのですが、5問正解者が多くジャンケン大会となり楽しく終えることができました。

講義後のアンケートには、

- 『研究室で鋼橋について研究したいと思っていた』『橋の研究に興味がある』
- 『とても誇れる仕事だと感じた』『上部工は鋼橋メーカーが作ることを初めて知った』
- 『デジタル化による効率化について興味が湧いた』

等々、多くの皆さんが大変興味を持ってくれたことを大変嬉しく感じております。

最後に、今年も開催にあたりご理解、ご尽力頂きました小幡教授に深く御礼申し上げます。